

八千代市教育委員会会議録  
令和3年度第4回定例会

1 日 時 令和3年7月21日(水)  
開 会 午後1時50分  
閉 会 午後2時12分

2 場 所 教育委員会庁舎大会議室

3 出 席 者

教 育 長	小 林 伸 夫
委 員	石 井 伸 一
委 員	須 堯 福 美
委 員	佐 藤 志 津
委 員	川 嶋 一 永

(説明員)

教 育 次 長	長 島 秀 一
---------	---------

( 学 校 担 当 )

教 育 次 長	加 藤 博 士
---------	---------

( 社 会 教 育 担 当 )

教 育 総 務 課 長	島 津 俊 明
-------------	---------

学 務 課 長	設 楽 憲 一
---------	---------

指 導 課 長	高 木 雅 晴
---------	---------

教 育 セ ン タ ー 所 長	池 浦 一 寛
-----------------	---------

青 少 年 セ ン タ ー 所 長	清 水 敦 史
-------------------	---------

保 健 体 育 課 長	加 藤 英 昭
-------------	---------

生 涯 学 習 振 興 課 長	齋 田 忠 徳
-----------------	---------

文 化 ・ ス ポ ー ツ 課 長	米 ノ 井 正 樹
-------------------	-----------

(書記)

教 育 総 務 課 主 査	足 谷 素 子
---------------	---------

教 育 総 務 課 主 任 主 事	前 田 の ぞ み
-------------------	-----------

#### 4 開 会

○**小林教育長** ただいまから、定例教育委員会を開会いたします。八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において、佐藤委員を指名いたします。佐藤委員、よろしくお願いいたします。

#### 5 会議録署名人の指定

○**佐藤委員** それでは、会議録署名人の指定を行います。小林教育長のほかに、須堯委員にお願いしたいと思います。

○**須堯委員** はい。

#### 6 前回会議録の承認

○**佐藤委員** 次に、令和3年度教育委員会第3回定例会会議録の承認について、質疑ございませんか。

質疑なしと認めます。

それでは、お諮りいたします。令和3年度教育委員会第3回定例会会議録を承認することに、御異議ございませんか。

御異議なしと認め、令和3年度教育委員会第3回定例会会議録は承認されました。

次に、教育長報告をお願いいたします。

#### 7 報告事項

○**小林教育長** 令和3年八千代市議会第2回定例会について御報告いたします。会期は、6月10日から7月6日までの27日間で行いました。6月17日、18日及び21日に行われた一般質問では、議員7名から教育に関する質問がございました。主な質問としましては、いじめ防止基本方針、ヤングケアラーへの支援について、阿蘇・米本地域義務教育学校の件などでございます。文教経済常任委員会につきましては、6月25日に開催され、教育委員会に関する案件は、補正予算案1件が原案のとおり可決すべきものと決定されました。また、国への教育予算の拡充を求める陳情2件が採択すべきものと決定されました。会期最終日には、川嶋教育委員の再任が同意されたところでございます。川嶋委員には引き続き、八千代市の教育の発展の

ため、御指導くださいますようお願いいたします。

なお、発議案「児童・生徒の通学路の安全対策の強化を求める決議」が全員賛成で可決されたところでございます。以上で報告を終わります。

**○佐藤委員** ただいまの報告につきまして、質問ございませんか。

質問なしと認めます。

次に、各課報告をお願いいたします。

**○学務課長** 学務課からは、八千代市通学区域審議会と八千代市学校適正配置検討委員会について御報告させていただきます。

始めに、八千代市通学区域審議会について御報告いたします。第1回八千代市通学区域審議会を6月23日に開催いたしました。委員9名が出席し、傍聴者は1名でした。議題といたしましては、まず、市内小中学校通学区域の現状と対応について、各小中学校の児童生徒数の今後の推移について確認いたしました。次に、睦中学校・高津中学校の許可学区期間と、通学区域に対する要望について、これまでの審議内容を確認し、精査しながら、各委員の御意見を伺いました。委員からは、「許可学区適用期間について、今後も慎重な審議の継続等が必要である」との御意見をいただきました。

続きまして、八千代市学校適正配置検討委員会について御報告いたします。第1回八千代市学校適正配置検討委員会を7月5日に開催いたしました。委員11名が出席し、傍聴者はございませんでした。議題といたしましては「八千代市としての小中一貫教育の推進について」審議いたしました。各委員が3つのグループに分かれ、本市の小中一貫教育の視点として、「確かな学力・豊かな心」「持続可能な取組」「地域とのつながり」について御審議いただき、今後も「持続可能な取組を行っていくために、学校と地域が双方向の関係を構築していくことが重要である」等の活発な意見交換が行われました。いただいた御意見を基に、本市の持続可能な小中一貫教育の推進について、更に協議してまいりたいと考えております。以上でございます。

**○青少年センター所長** 青少年センター運営協議会について御報告します。

7月1日、木曜日、教育委員会庁舎大会議室において、委員11名中9名出席のもと、令和3年度第1回青少年センター運営協議会が開催されました。会議冒頭に、令和2年度活動報告及び令和3年度活動計画を説明した上で、2つのテーマについて協議を行いました。1点目のテーマ「青少年の実情に寄り添った、より効果的な補導活動の在り方について」では、コロナ禍の影

響も踏まえて児童生徒の放課後の過ごし方について、各委員がどのように受け止めているのか、また、情報を持っているのか、それぞれの立場から御意見を伺いました。2点目のテーマ「18歳から成人となる民法一部改正を受けた補導活動の在り方について」では、令和4年4月1日から「民法の一部を改正する法律」に基づき、多くの関連法令において成年年齢が引き下げられ、18歳から成人扱いとなることを踏まえ、各委員所属の機関等での対応について、情報提供を含めた意見交換を行いました。貴重な御意見を今後の青少年センター運営に生かしてまいります。以上です。

**○保健体育課長** 保健体育課から、歯・口の健康に関する表彰について御報告申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年度に引き続き、令和3年度も健歯児童生徒審査会の方法を持続可能な形に変え、健康な歯を持っている児童生徒を歯科検診時に歯科医の先生方が選出し、多くの児童生徒を表彰する「健歯児童生徒表彰」を実施いたしました。その結果、市内小学校6年生198名、中学校3年生135名、計333名を表彰いたしました。各校からは「多くの子どもたちが表彰されるようになりありがたい」といった御意見が寄せられております。

また、図画ポスターの審査会では、小学校下学年・上学年、中学校の各部でそれぞれ金賞・銀賞・銅賞・入選を決定し、金賞作品を千葉県審査会に出品いたします。入賞者は資料のとおりとなっております。

なお、図画ポスターの県の審査会に出品する金賞以外の銀賞・銅賞及び入賞作品14作品につきましては、8月頃に東葉勝田台駅地下通路に展示する予定です。以上です。

**○生涯学習振興課長** 6月30日、総合生涯学習プラザ多目的ホールにおいて開催しました令和3年度第1回家庭教育講演会について御報告いたします。今年度においても、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加定員を40名に縮減した上で、就学前から小学生の子をもつ保護者や家庭教育に関心のある方を対象に「コロナ禍の今だからこそ必要な『楽観性』を獲得する方法～『脳』と『腸』から楽観性がうまれる?!～」と題し、夏見台幼稚園、保育園園主、鳥居徹也氏に御講演いただきました。参加者からは、「子育てにとって、楽観性がコロナ禍の今、とても大事なことだと改めて感じました」など多くの感想をいただきました。

また、今後の家庭教育事業といたしましては、10月14日に思春期の子

を持つ保護者を対象とした、第2回家庭教育講演会を、8月20日には3歳から5歳の子どもと保護者が一緒に参加する家庭教育講座の開催を予定しております。以上でございます。

**○佐藤委員** ただいまの報告につきまして、質問ございませんか。

質問なしと認めます。

これより議事に入ります。

## 8 議 事

**○佐藤委員** 議案第1号附属機関の委員の委嘱について、を議題といたします。事務局から、提案理由の説明を求めます。

**○教育総務課長** 議案書の2ページから4ページまでを御覧ください。

議案第1号附属機関の委員の委嘱について。

附属機関の委員に下記の者を委嘱したいので、御承認願いたい。

令和3年7月21日提出、八千代市教育委員会、教育長、小林伸夫。

1、八千代市公民館運営審議会委員、委員の任期満了に伴い、次期委員を委嘱したいとするものです。任期は今年23日から2年間です。次期委員は、田中陽子、八千代市立勝田台南小学校長ほか議案記載の9名でございます。

2、八千代市社会教育委員、委員の任期満了に伴い、次期委員を委嘱したいとするものです。任期は今年23日から2年間です。次期委員は、土屋雅子、八千代市立南高津小学校長ほか議案記載の9名でございます。

3、八千代市図書館協議会委員、委員の任期満了に伴い、次期委員を委嘱したいとするものです。任期は今年23日から2年間です。次期委員は、小宮裕子、八千代市立八千代台西小学校長ほか議案記載の9名でございます。以上でございます。

**○佐藤委員** 議案第1号について、質疑を行います。質疑ございませんか。

質疑なしと認めます。

それでは、お諮りいたします。議案第1号附属機関の委員の委嘱について、これを承認することに、御異議ございませんか。

御異議なしと認め、議案第1号は、原案のとおり、承認されました。

議案第2号阿蘇・米本地域義務教育学校の名称について、を議題といたします。事務局から、提案理由の説明を求めます。

**○学務課長** 議案第2号阿蘇・米本地域義務教育学校の名称について。

阿蘇・米本地域小中学校の学校適正配置方針に基づき、八千代市米本1，914番地に設置する義務教育学校の名称を下記のとおり決定する。

令和3年7月21日提出，八千代市教育委員会，教育長，小林伸夫。  
名称，阿蘇米本学園。

提案理由を説明いたします。令和3年7月12日付けで，設立準備委員会委員長より，阿蘇・米本地域義務教育学校の名称について報告がありました。資料を御覧ください。名称を検討する際には，「2 校名検討の方針・方法」の（1）方針にもありますように，わかりやすく，親しみやすく，児童生徒及び保護者，地域などに，広く受け入れやすい校名にする。児童生徒及び保護者，地域の方々，市民から参考意見として校名募集を行う。選定に当たっては，学校の場所や地理的なイメージができるもの，地域の歴史や伝統がイメージできるもの，目指す学校の姿や時代背景などがイメージできるものなどを踏まえ，計6回の協議を行いました。次に，校名募集のアンケート結果を踏まえ，第7回の設立準備委員会におきまして，「阿蘇米本学園」「阿蘇米本きぼう学園」「阿蘇米本けやき学園」の3つの名称候補に絞りました。さらに，3つの名称候補に絞ったアンケートを児童生徒，保護者に再度実施し，結果は「阿蘇米本学園」が一番多くの支持を得ました。最終的に「ひとつになるという意味を大事にしたい」「地域名が目立つようにしたい」「誰にでもわかりやすい」といった選択理由や思いを総合的に判断し，名称を「阿蘇米本学園」に決定いたしました。以上でございます。

○佐藤委員 議案第2号について，質疑を行います。質疑ございませんか。

○須堯委員 校名が決まってよかったなと思います。校名のアンケートの応募はどれくらいあったのですか。

○学務課長 児童生徒，保護者，地域，市民合わせて268件の応募がありました。

○川嶋委員 設立準備委員会では，校名候補についてどのような意見が出たのでしょうか。

○学務課長 阿蘇村から始まった「阿蘇」という行政区名がなくなってきているので残したいという意見，米本から学校がなくなるのではなく，統合して生まれ変わるという意味や，米本小学校からはじまった歴史を大切にすることの意味から，「米本」という地名を残したいといった意見がありました。また，新しい学校を創るという視点から，地域名を入れずに「けやき」や「きぼう」

といった言葉を使う案が協議されました。以上です。

**○川嶋委員** 昭和29年に八千代町に合併して、「阿蘇」はなくなって、私は阿蘇村の生まれなので、「阿蘇」が残ったことは非常に嬉しいです。また、あの地区は米本地区なので、阿蘇米本地区ということで、地域性のある名前として一番良い名前ではないかと感激しております。以上です。

**○佐藤委員** 私も「阿蘇米本学園」とてもすばらしい校名だと思っています。また、アンケートの中で「ひとつになるという意味を大事にしたい」という言葉が本当にそのとおりだと感じているところですが、「阿蘇米本学園」「阿蘇米本きぼう学園」「阿蘇米本けやき学園」の3つに絞ってアンケートを実施した際に「阿蘇米本学園」はどれくらいの方が支持したのでしょうか。

**○学務課長** 児童生徒、保護者にアンケートを実施し、634名の方々から回答をいただきました。その中で「阿蘇米本学園」は381名、約60%の支持をいただきました。

**○石井委員** 阿蘇小学校は米本小学校から始まった歴史があると聞いています。明治6年からなので、すごい歴史を持っているなと思います。明治22年に合併で阿蘇村ができて、「阿蘇」という名前になって、「阿蘇」で生まれ育った人たちは「阿蘇」をととても大切にされていて、川嶋委員もおっしゃっていましたが、「阿蘇」という地名に思い入れや思い出もたくさんあると思います。それを考えると、歴史のある「米本」も大事ですし、また、「阿蘇」という名前の地域がずっと存在したわけですから、その名前もきちんと残していただけるのは一番良かったと思います。「阿蘇米本学園」がこれからの義務教育学校の校名にふさわしいと思いますので、良い学校を作るのにがんばってもらいたいと思います。よろしくお願いします。

**○佐藤委員** それでは、お諮りいたします。議案第2号阿蘇・米本地域義務教育学校の名称について、これを承認することに、御異議ございませんか。

御異議なしと認め、議案第2号は、原案のとおり、承認されました。

**○佐藤委員** 本日の議事は終了いたしました。

## 9 閉 会

**○小林教育長** 以上で、定例教育委員会を閉会いたします。